

保護者の皆様

地震発生時及び東海地震情報発表時等における対応について

伊賀市立島ヶ原小学校
校長 吉川 英毅
伊賀市立島ヶ原中学校
校長 松岡 英紀

1 伊賀地方の地震発生時の対応について

伊賀市での震度	登校前の場合	登校後の場合
震度4以下	登校 ・通常通り登校。	通常授業 ・避難後、安全を確かめて通常授業を行う。
震度5弱	自宅待機 ・通学路や学校施設等の安全確認を行い、授業が可能かどうかの判断をして連絡する。	授業を中止するかは状況により判断 ・授業を取りやめる場合や、迎えが必要な時には連絡網やメール配信システム等で保護者に連絡する。
震度5強以上		授業を中止 ・小学校（園）では、下校の安全確保が難しいので、保護者の迎えが来るまで、学校で待機させる。

2 「南海トラフ地震臨時情報」発表時の対応について

気象庁は、南海トラフ地震発生時、危険度に応じ、地震臨時情報を下記の3つの段階で発表します。

地震臨時情報	学校の対応	登校前の場合	登校後の場合	翌日以降
調査中	・日頃からの地震への備えを再確認する。 ・情報収集に努める。 ・平常どおり過ごす。	登校	通常授業	通常授業
巨大地震 注意	・情報収集に努める。 ・状況に応じて下校や休校の措置を講じる。 ・避難者の受け入れ準備等を行う。	自宅待機 ・登校途中の場合、すみやかに帰宅する。	授業を中止 ・状況に応じて学校で待機、または、すみやかに下校させる。	臨時休業 ・学校から連絡があるまで臨時休業。
巨大地震 警戒	・情報収集に努める。 ・学校災害対策本部を設置する。 ・避難者の受け入れ準備等を行う。			

※これはあくまでも、原則・基本の対応であり、必要に応じて学校から「まち comi メール」を送信します。